

## 学会参加者の皆様へ

### 1. 参加受付

場 所：大宮ソニックシティホール 4F 国際会議室ロビー

日 時：6月9日(土) 8:30～18:00

6月10日(日) 8:30～14:00

◆参加費：一般 10,000 円

学生 5,000 円 (学生証の提示が必要)

参加証に氏名・所属を記入の上、会場内では必ずご着用ください。

◆抄録集：1冊 3,000 円

学会員には常設事務局より、1冊事前送付しております。

◆年会費・入会受付：学会当日の受付は行っておりませんのでご了承ください。

### 2. 情報交換会

日 時：6月9日(土) 18:30～20:30

会 場：パレスホテル大宮 4F ローズ西

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5

Tel.048-647-3300

参加費：5,000 円

受 付：参加をご希望の方は、総合受付にてお申込みください。

情報交換の場として、お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

### 3. プログラム進行情報

シンポジウム 1 発表：25分、質疑応答：5分、総合討論：なし

シンポジウム 2 発表：25分、質疑応答：5分、総合討論：なし

シンポジウム 3 発表：25分、質疑応答：5分、総合討論：なし

若手奨励賞候補演題 発表：7分、質疑応答：3分

一般口演 発表：7分、質疑応答：3分

### 4. 座長へのご案内

セッション開始 15 分前までに、会場前方の「次座長席」にご着席ください。

### 5. 演者へのご案内

セッション開始の 30 分前までに、PC 受付にお越しください。

場 所：大宮ソニックシティホール 4F 国際会議室 ロビー

日 時：6月9日(土) 8:30～18:00

6月10日(日) 8:30～13:00

### ◆発表データ持ち込み

1) 口頭発表は、すべて P C 発表(PowerPoint 2013、2016 で作成)のみといたします。

2) 発表データは、USB フラッシュメモリ・CD-R (共に Windows 限定) にてご持参ください。

お預かりしたデータは、学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

3) フォントは特殊なものではなく、標準フォントをご使用ください。

日本語：MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝のみ

英 語：Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier New, Georgia のみ

4) ファイル名は、演題番号(半角)\_演者氏名としてください。

5) 画像の解像度は XGA (1024 × 768) となります。

6) 発表者ツールは使用できません

### ◆PC 本体持ち込み

1) 動画や音声を含む場合や Macintosh をご利用の方は、ご自身の PC をご持参ください。

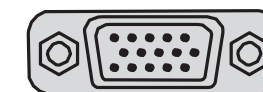
2) 会場でご用意する PC ケーブルコネクタの計上は、D-SUB mini 15pin (下図参照) です。

この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。

3) パスワード入力は「不要」とし、スクリーンセーバーは事前に解除してください。

4) 動画データは、Windows Media Player にて再生可能であるものに限定いたします。上記の環境で動作確認の上、念のためご自身の PC をご持参下さい。

ディスプレイ接続コネクタ



D-SUB mini 15pin

### 6. クローク

大宮ソニックシティホール 4F 国際会議室ロビーに設置するクロークをご利用ください。

日 時：6月9日(土) 8:30～21:00

6月10日(日) 8:30～16:00

### 7. 会場内での撮影について

許可のない掲示・展示・印刷物の配布・写真撮影・ビデオ撮影および録音は禁止です。

## 8. 機器展示・休憩コーナー

場 所：大宮ソニックシティホール 4F 国際会議室

時 間：6月9日（土） 9：00～18：00

6月10日（日） 9：00～15：00

## 9. その他

ランチョンセミナーは整理券制です。

配布場所：大宮ソニックシティホール 4F 国際会議室ロビー

配布時間：当日朝8：30より配布を開始いたします。（無くなり次第終了）

※整理券はセミナー開始5分後に無効となります。

イブニングセミナーは整理券制ではありません。直接会場までお越しください。

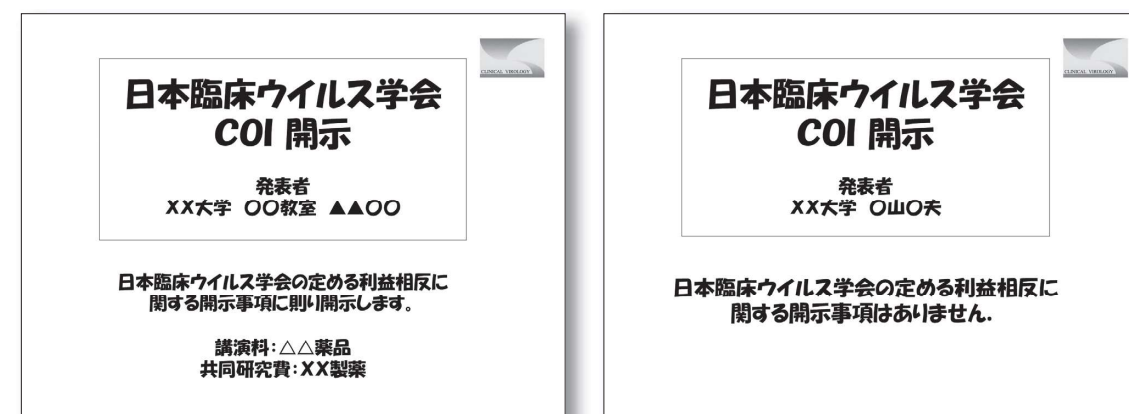
## 日本臨床ウイルス学会 利益相反に関する運用細則

研究者、研究機関、学術団体が企業、営利を目的とする団体との産学連携研究活動において利益相反状態に適切に対処し運営するための具体的指針を定める。

### 1. 学会発表時の開示方法

学術集会において発表するときには 共同演者を含めた全員の利益相反状態について開示する。発表時のスライドの演題タイトルの次の2枚目に以下の様式に準じた方法で開示する。

（発表例）



COIがある場合

COIがない場合

### 2. 臨床とウイルス：投稿原稿における開示方法

本文テキストの最後に1文を加える。

### 3. 利益相反の自己申告が必要な基準 前年度の収入の中で

- 3-1. 企業等の役員、顧問報酬で年間100万円以上
- 3-2. 企業の株式を保有し、一企業の株式配当、売却益が100万円以上
- 3-3. 特許権使用料が年間100万円以上
- 3-4. 企業での発表、講演料、原稿料の総額が100万円以上
- 3-5. 企業からの産学共同研究、受託研究費、治験費用、奨学寄附金が申告者の属する研究室の代表に年間200万円以上
- 3-6. 企業が提供する寄附講座に所属する場合